

記入例

令和 5 年寄附分

市町村民税
道府県民税

寄附金税額控除に係る申告特例申請書

第五十五号の五様式(附則第二条の四関係)

ご記入日

令和 5 年 12 月 15 日
富山県知事 殿

住所	富山県 富山市新総曲輪1番7号 トヤマハイツ101号室	整理番号	
電話番号	076-444-3178	フリガナ	トヤマ タロウ
		氏名	富山 太郎
		個人番号	1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2
		生年月日	昭 50. 5. 5 平・令

「個人番号」欄には、あなたの個人番号(行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律第2条第5項に規定する個人番号をいう。)を記載してください。

番号法に定める本人確認のため、必ず、別紙「ワンストップ特例申請書添付書類 貼付用紙」に本人確認書類等を貼付のうえ、ご提出願います。

除対象寄付金(以下「特例控除対象寄附金税額控除に係る申告の特例な事項を記載してください。)

月10日までに、申告特例申請事項

(注2) 申告の特例の適用を受けるために申請を行った者が、地方税法附則第7条第6項(第13項)各号のいずれかに該当する場合には、申告特例対象年に支出した全ての寄附金(同項第4号に該当する場合にあっては、同号に係るものに限る)の特例控除の適用を受けるため、税・道府県民税の申告書を

記載内容をご確認のうえ、網掛け箇所のご記入・チェックをお願いいたします。

1. 当団体に対する寄附に関する事項

ご入金日	寄附年月日	ご寄附額	寄附金額
	令和5年12月10日		10,000円

2. 申告の特例の適用に関する事項

申告の特例の適用を受けるための申請は、①及び②に該当する場合のみすることができます。①及び②に該当する場合、それぞれ下の欄の口にチェックをしてください。

①	地方税法附則第7条第1項(第8項)に規定する申告特例対象寄附者である	<input checked="" type="checkbox"/>
---	------------------------------------	-------------------------------------

(注) 地方税法附則第7条第1項(第8項)に規定する申告特例対象寄附者とは、(1)及び(2)に該当すると見込まれる者をいいます。

(1) 特例控除対象寄附金を支出する年の年分の所得税に提出する義務がない者又は同法第121条(第1項ただし書)を要しない者

ふるさと納税の寄附金控除を受ける目的以外に所得税や住民税の確定申告を行う必要がない場合、チェックを入れてください

(2) 特例控除対象寄附金を支出する年の翌年の4月1日の属する年度分の市町村民税・道府県民税について、当該寄附金に係る寄附金税額控除の控除を受ける目的以外に、市町村民税・道府県民税の申告書の提出(当該申告書の提出がされたものとみなされる確定申告書の提出を含む。)を要しない者

②	地方税法附則第7条第2項(第9項)に規定する要件に該当する者である	<input checked="" type="checkbox"/>
---	-----------------------------------	-------------------------------------

(注) 地方税法附則第7条第2項(第9項)に規定する要件に該当する者とは、この申請を含む申告特例対象年の1月1日から12月31日の間に申告の特例の適用を受けるための申請を行う地方団体の数が5以下であると見込まれる者をいいます。

寄附する地方団体が、年間で5団体以下である場合、チェックを入れてください。

令和 5 年寄附分

市町村民税
道府県民税

寄附金税額控除に係る申告特例申請書受付書

住所	富山県 富山市新総曲輪1番7号 トヤマハイツ101号室	受付日付印
氏名	富山 太郎 殿	

受付団体名	富山県
-------	-----